

温浴棟 東京豊洲 万葉倶楽部

【年間見込み客数：60万人】

四半世紀を迎えた、万葉倶楽部11番目の施設です。今までの万葉ブランドを活かし、新たな旗艦店として開業いたします。

豊洲の地に本物の温泉を運び込み、“東京都心の温泉郷”を実現。

展望足湯からの東京湾パノラマ夜景など、非日常の癒しを提供いたします。

営業形態 年中無休/24時間営業

料金(税)セット入館料(入浴料・浴衣・バスタオル・タオル・施設利用料金のセット割引料金)

大人(中学生以上) 3,850円/子供(小学生) 2,000円/幼児(3才~未就学児) 1,400円/3歳未満無料

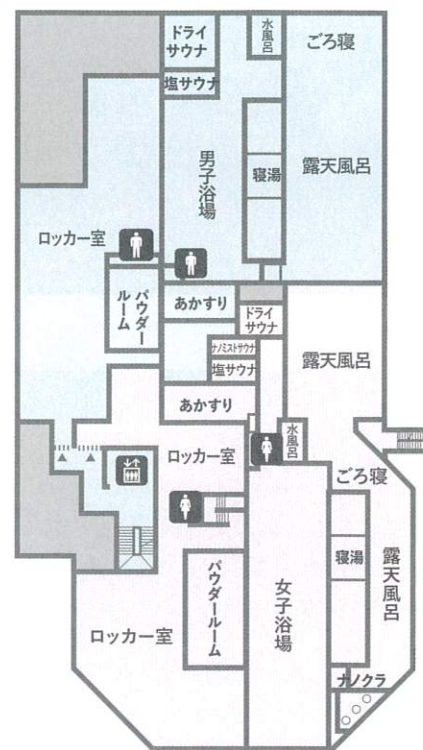
深夜料金(午前3:00以降)：大人(中学生以上) 3,000円/子供(小学生) 1,500円/幼児(3才~未就学児) 1,500円

朝風呂入浴(午前6:00~9:00)：大人(中学生以上) 2,200円/子供(小学生) 1,100円/幼児(3才~未就学児) 900円



露天風呂

東京湾を望む露天風呂は開放感が自慢。源泉から毎日運ばれる箱根・湯河原の名湯につかりながら、極上のひと時を過ごせます。



6階 湯処



2階 エントランス



5階 食事処



7階 フロント

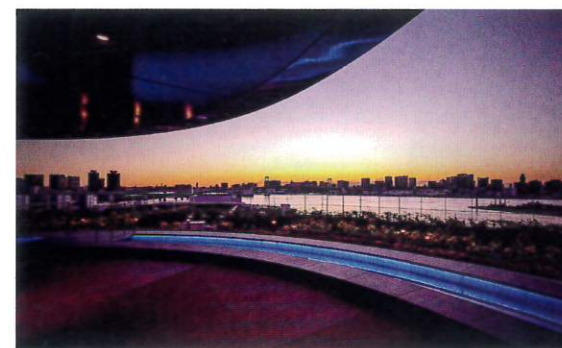
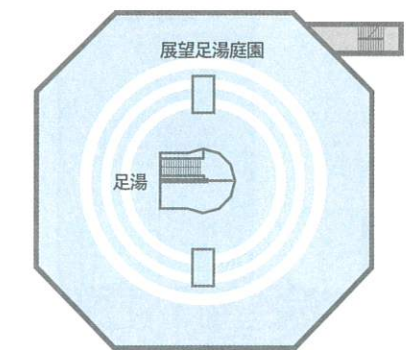


展望足湯庭園 (10階)

「東京豊洲 万葉倶楽部」

入館者用

10階 展望足湯庭園



ウォーターフロントの景色を360度パノラマで一望できます。夜は、東京都心の夜景を楽しめる夜景スポットとなります。

「万葉倶楽部」とは？

万葉集に詠われる湯河原の名湯から名付けられた「万葉の湯」。

「都市に温泉郷をつくる」という想いを実現した、第1号館「東京・湯河原温泉 万葉の湯」

(1997年開業) から四半世紀を経て、小田原、博多、太美、秦野、旭川、沼津、横浜、神戸、京都、現在では全国に10店舗を展開しています。第11号館となる「東京豊洲 万葉倶楽部」は初の都心部出店となります。

万葉倶楽部では、他に、ホテル・旅館8施設、「ミナカ小田原」などの商業施設も全国に展開しています。



箱根・湯河原の名湯を豊洲で

「東京豊洲 万葉倶楽部」では、毎日源泉よりタンクローリーでフレッシュな温泉を運びます。

それは現代版の「湯汲み道中」とも言えます。

東京のウォーターフロントで、箱根・湯河原の名湯を思う存分お楽しみいただけます。

※湯汲み道中：江戸時代、箱根、湯河原の温泉は将軍家に献上されるため江戸に運ばれていました。

